

学校だより

令和元年12月20日(金)

No. 36 表裏印刷

東又小 校長 中越あかね

Tel : 0880-24-0006

防災学習に諏訪先生 12月19日

12月2日に、人権・道徳参観日に講演に来てくださっていた『兵庫県立大学特任教授』であり、『防災学習アドバイザー』でもある諏訪清二先生が、東又小学校にまた来てくださいました。今度は5年生の総合的な学習の時間に参加して、防災学習を教えてください、その後、防災新聞作成の4年生2人にアドバイスをしてくれました。

2時間目は、今まで学習している流れでの防災学習を見て頂きました。子どもたちは12月の講演で教えて頂いた、地震で怖いこと『①落ちてくる』『②移動してくる』『③倒れる』『④割れる』の確認をして、学校探検に出ました。グループに分かれて学校を見て回り、危ないと思う場所をチェックしました。その時に、子どもたちはあちこちの教室や廊下から、いろいろな危ないものを見つけ、タブレットで写してきました。それを発表しあった後、3時間目には諏訪先生から、「この危ないものをすべて学校から取り除いてもらったらどうだろうか？」と質問され、机や椅子、電子黒板、暖房器具などをすべて取り除くと勉強もできなくなるので無理ということになりました。

そしてまた、物を固定しても家が倒れたらつぶれてしまうので、倒れない丈夫な家が必要だということになり、牛乳パックを使って作った家を補強することになりました。

子どもたちはあれこれ考えて、家を丈夫にしていきました。みんなが考えた工夫は、「筋交い」「火うち」「耐震壁」「通し柱」の4つに分けることができました。諏訪先生からは、「火うち」の案が出てきたのが凄いと褒めて頂きましたよ。



「ここが危ないねえ」と探しています。



牛乳パックの家を補強しています。



自分が考えた「丈夫な家」の発表をしたよ。



これが一人一人が考えた「強くて丈夫な家」です。
どれが「筋交い」「火うち」「通し柱」のアイデアを活用した補強した家か、分かりますか？

学校評価への協力をありがとうございました

先日切だった学校評価へのご協力、ありがとうございました。お忙しい中ありがとうございました。まとめた結果はまた後日配布したいと思います。

たくさんのご意見をありがとうございました。今後に生かしていくために参考になるご意見や、読んだだけで嬉しくなり今後ますます頑張らなくてはと思えるような温かいご意見など、たくさんありがとうございました。ご意見を胸に、職員一同、今後も頑張っていきたいと思います。

【相談できる体制について】

- ・子どもさんのことで相談できる場として、スクールカウンセラーの山元彩乃先生が、月に1～2回程度、本校に来てくださっています。月によって日は変わりますが、木曜日に来てくださっています。時々保護者の方も相談に来てくださっていますので、もしよかったら、担任又は養護教諭（佐竹）に声をかけて頂けたら連絡調整をします。守秘義務は守ってくださいますので、学校の教職員に相談しにくいという方もご利用頂けたらと思います。

※3学期の予定：（1月16日）（2月13日）（2月27日）9：30～17：15

【体操服について】

- ・学校の体操服が半袖半ズボンしかないため、寒い日についてジャージがあれば嬉しいがというご意見がありました。学校としての指定のジャージはありませんが、寒い日や、体調が悪い日などは、家にあるジャージ等を着てきて大丈夫です。持たせてくださいね。

【不審物のその後について】

- ・ご心配をおかけしていた不審物ですが、4月上旬を最後に、その後は置かれていません。警察がつい先日まで防犯カメラを複数個所につけてくださり、観察をしてくださっていました。警察の方が動物園等にも連絡して調べてくださった結果、どうやら鳥類などの食べ残しのようだというお返事を頂いています。ご心配をおかけしました。カメラ設置に関しては警察からお知らせしないようにとの指示がありましたので、全体へのお知らせをしていませんでした。

【高知新聞に載ったよ】

12月12日（木）

新聞作りを通して
山田未来
四万十町東又小6年

私たちは学校全体で、新聞作りに取り組んでいます。私たちのグループは「運動会のこと」について、書きました。理由は、1学期から応援や鳴子踊りなどの練習してきた成果を発表した運動会のことを、たくさん地域の方やお世話になった方に伝えたいからです。

この新聞には人気の競技の紹介や組み体操のこと、豆知識、6年生にとって楽しみな競技のこと、4こまさんがなごをのせました。団長へのインタビューも、ふきだしを使って表現しました。

苦労したのは、考えて短くまとめることでした。自分で考えた文章は長くて、まとめるのに苦労しました。また、一番伝えたいことを見出しにして、文章にするのも難しかったです。

新聞が仕上がるまでは時間がかかり苦労しましたが、グループで構成などを協力してできました。運動会に来られなかった人に、自分たちががんばったことが伝わるように書きました。

新聞は地域のお世話になった人に配ったり、宅老所にはらせてもらったりしています。これからも、新聞を使った学習をがんばりたいと思います。また、新聞を読むときは書いた人が何を伝えたいかを考え、自分と比べながら読んでいきたいです。